

# 政務活動費

# (志 誠 会)

# 出張報告書

平成31年 3月 30日

氏 名 小熊坂孝司	用 務 議会改革注意点と 議会、議員の未来 講師 高橋伸介
期 間 平成31 3月 29日から 平成31 3月 30日まで	主張先 東京都中央区京橋1-7-1 TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター

## 調査事項・意見

- ① 2040年の人口同行についての報告説明
- ② これからの議会活動の基本
- ③ 議会基本条例制定状況
- ④ 議員活動の問題点

講師の高橋伸介氏は銀行マンをえて会社設立し1999年市議会選挙初当選、副議長を歴任し5期目に落選する。

(2017年7月31日現在) 797自治体(44.6%)が議会基本条例が制定されているが時代の変化とともに標準会議規則からの脱皮が必要とされている。

- ① 地方自治の本旨の明確化。
- ② 議会の政策立案機能、監視評価機能の発揮。(見える化)
- ③ 住民参加の方策は今後に期待。

主たる議員活動の任務は住民福祉の向上と地域社会の発展、住民代表という側面と地域意見調整そして政策提案である。